

第 150 回東邦医学会例会プログラム

平成 29 年 6 月 7 日(水) 17 時～20 時 30 分

平成 29 年 6 月 8 日(木) 17 時～20 時 04 分

平成 29 年 6 月 9 日(金) 17 時～19 時 34 分

会 場: 6 月 7 日(水)・8 日(木) 東邦大学医学部大森病院 5 号館 B1F 臨床講堂

6 月 9 日(金) 東邦大学医学部大森病院 5 号館 B2F 会議室

当番教室: 7 日 心身医学講座 端詰勝敬教授
8 日 産科婦人科学講座(大森) 森田峰人教授
9 日 生理学講座細胞生理学分野 高松 研教授

6 月 7 日(水)

開会の辞

心身医学講座 端詰勝敬教授

当番教室: 心身医学講座

A. 平成 28 年度プロジェクト研究報告 1 (17:00-17:40)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 本間 栄教授 (大森呼吸器内科学)

1. 臨床病態を反映したインフルエンザ感染後の二次性肺炎球菌性肺炎モデルにおける肺炎球菌ワクチン効果の検討
○三村一行(微生物・感染), 古賀健一(久留米大・院・バイオ統計)
2. 肺炎球菌の重症化に関わる疾患感受性遺伝子の同定・機能解析
○木村聡一郎, 田中裕美(微生物・感染)
3. 間質性肺炎合併肺高血圧症患者における肺動静脈病変ならびに alveolar capillary multiplication を対象とした臨床画像病理学的検討
○太田宏樹, 古河まりえ(大森呼内)
4. II 型肺胞上皮細胞特異的アポトーシス誘導モデルの確立

○黒澤武介(大森呼内), 村井 晋(生化)

B. 教授特別講演1 (17:40-18:00)

座長: 端詰勝敬教授 (心身医学)

5. 胃の gastrointestinal stromal tumor の組織発生について

病理学講座 三上哲夫教授

C. 大森病院 CPC Clinico-pathological conference (CPC) (18:00-19:00)

司会: 名取一彦准教授 (血液腫瘍学)

6. 原発性肺癌が疑われた肺多発結節の 1 例

臨床: 松山尚世(大森呼内), 病理: 金田幸枝(病理)

D. 大学院生研究発表1 (19:00-20:30)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 五十嵐良典教授 (大森消化器内科学) (19:00-19:30)

7. 特発性分類不能型間質性肺炎の臨床画像病理学的特徴
○仲村泰彦(生体応答系呼吸器内科), 指導教授: 本間 栄(大森呼内)
審査委員: 三上哲夫教授, 澁谷和俊教授, 伊豫田 明教授
8. レジスチンによる関節リウマチ病態形成の研究
○佐藤 洋志(生体応答系膠原病), 指導教授: 南木敏宏(大森膠原病)
審査委員: 三上哲夫教授, 弘世貴久教授, 亀田秀人教授
9. 十二指腸非乳頭部腺腫の臨床病理学的検討
○土方一範(代謝機能制御系臨床腫瘍), 指導教授: 五十嵐良典(大森消内)
審査委員: 三上哲夫教授, 島田英昭教授, 前谷 容教授

座長：澁谷和俊教授（大森病院病理学）（19:30-20:00）

10. In situ hybridization 法を用いた二形性酵母感染症の発生動向調査
○定本聡太(生体応答系病院病理), 指導教授:澁谷和俊(大森病院病理)
審査委員: 舘田一博教授, 石井良和教授, 三上哲夫教授
11. 深在性真菌症の病理診断における分子生物学的解析法の応用
篠崎 稔(生体応答系病院病理), 指導教授:澁谷和俊(大森病院病理)
○審査委員: 舘田一博教授, 三上哲夫教授, 石井良和教授
12. 浸潤性乳管癌における mTOR 系シグナル分子の発現
○伊藤 慶(生体応答系病理), 指導教授:三上哲夫(病理)
審査委員:澁谷和俊教授, 赤坂喜清教授, 伊豫田 明教授

座長：廣井直樹教授（医学教育センター）（20:00-20:30）

13. 研究者の行動選択の評価ツールの開発
○中田亜希子(社会医療環境系医学教育), 指導教授:並木 温(卒研・生涯教育)
審査委員:澁谷和俊教授, 端詰勝敬教授, 桂川修一教授
14. Dynamic arterial elastance による全身麻酔中の pressure responsiveness の評価
○木村宏輝(高次機能制御系麻酔), 指導教授:小竹良文(大橋麻酔)
審査委員:落合亮一教授, 草地信也教授, 諸井雅男教授
15. 重症高血糖症例のエネルギー代謝失調の改善を目的としたインスリンへのナトリウム依存性グルコース共輸送体-2 阻害薬併用療法の検討
○金澤 憲(代謝機能制御系糖代内), 指導教授:弘世貴久(大森糖代内)
審査委員:瓜田純久教授, 池田隆徳教授, 南木敏宏教授

6月8日(木)

当番教室:産科婦人科学講座(大森)

E. 一般演題（17:00-17:09） (発表:各7分, 討論:各2分)

座長：石井良和教授（微生物・感染症学）

1. 甲状腺クリーゼを合併した頻脈性心房粗動による急性心不全の1例
○岸上大輝, 小原 浩, 岡村由利子, 八尾進太郎, 冠木敬之, 池田隆徳(大森循内)
森岡紘子, 池原佳世子, 芳野 弘, 弘世貴久(大森糖代内)

F. 平成28年度プロジェクト研究報告2（17:09-17:59） (発表:各8分, 討論:各2分)

座長：石井良和教授（微生物・感染症学）（17:09-17:29）

2. ダプトマイシン非感受性 MRSA のバイオフィルム形成能の解析
○濱田将風(微生物・感染), 亀田 徹(大森心外)
3. ヒト型ロボットを活用した教育プログラムの立案・実施による医学生への教育効果
○中田亜希子, 岡田弥生(医学教育センター)

座長：南木敏宏教授（大森膠原病学）（17:29-17:59）

4. 関節リウマチにおける Wnt シグナル経路の関与 ○鹿野孝太郎, 鏑木 誠(大森膠原病)
5. ステロイド性骨粗鬆症における血清 sclerostin、Dkk-1 および Wnt シグナルの臨床的意義
○金子開知, 川添麻衣(大森膠原病)
6. クラインフェルター症候群における iPS 細胞技術を用いた心疾患病態解明の試み
○三井要造, 清水俊博(大森泌尿), 内藤 拓(免疫)

G. 教授特別講演2（17:59-18:19）

座長：赤羽悟美教授（統合生理学）

7. 細胞死による生体応答制御

生化学講座 中野裕康教授

H. 大学院生研究発表2 (18:19-19:19)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 長谷弘記教授 (大橋腎臓学) (18:19-18:49)

8. *Clostridium difficile* binary toxin(CDT)の自然免疫細胞に対する作用
○小西弘恵(生体応答系小児), 指導教授:小原 明(大森小児)
審査委員:中嶋 均教授, 中野弘一教授, 草地信也教授
9. 全国101病院における放射線治療と Bevacizumab 処方タイミングに関する実態報告
○塚田庸一郎(代謝機能制御系臨床腫瘍), 指導教授:寺原敦朗(大森放射)
審査委員:島田英昭教授, 五味達哉教授, 寺田一志教授
10. オキシステロールによるヒトメサンギウム細胞障害時の細胞内 ROS を介するアラキドン酸カスケードの制御
○渡邊康弘(代謝機能制御系糖代内), 指導教授:龍野一郎(佐倉内科)
審査委員:長谷弘記教授, 武城英明教授, 酒井 謙教授

座長: 渡邊善則教授 (大森心臓血管外科学) (18:49-19:19)

11. ST 上昇型心筋梗塞における左室拡張末期圧の上昇が与える影響について
○齊藤大雅(代謝機能制御系循環器内科), 指導教授:池田隆徳(大森循内)
審査委員:中村正人教授, 諸井雅男教授, 渡邊善則教授
12. 精神病発症危険状態(ARMS)における探索眼球運動の特徴と統合失調症の早期発見、早期治療への期待
○紫藤佑介(社会環境医療系精神), 指導教授:水野雅文(大森精神)
審査委員:桂川修一教授, 堀 裕一教授, 端詰勝敬教授
13. 特発性黄斑前膜と硝子体可溶性 LR11 の関連の検討
○橋本りゅう也(高次機能制御系眼科), 指導教授:前野貴俊(佐倉眼科)
審査委員:富田剛司教授, 龍野一郎教授, 佐藤二美教授

I. 研修医発表(大森病院初期研修医)1 (19:19-20:04)

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 中嶋 均教授 (総合診療内科学) (19:19-19:46)

14. 汎血球減少・肝逸脱酵素の上昇から診断に至った1例
○河原朋子, 指導:渡邊利泰, 貴島 祥(総診内科)
15. 炎症性腸疾患(IBD)と過敏性腸症候群(IRS)の関係について
○濱 奈緒子, 指導:渡邊利泰(総診内科)
16. *Klebsiella pneumoniae* 髄膜炎の診断を契機に播種性糞線虫症の診断に至った1例
○森田佳織, 指導:細田智弘(市立川崎病院感染症内科)

座長: 中田雅彦教授 (大森産科婦人科学) (19:46-20:04)

17. 産科危機的出血から DIC に至らなかった1例
○吉野春香, 指導:長島 克(大森産婦)
18. 経皮的針生検より診断し得た未分化子宮肉腫の1例
○原 健三, 指導:長島 克(大森産婦)

6月9日(金)

当番教室: 生理学講座細胞生理学分野**J. 平成28年度プロジェクト研究報告3 (17:00-18:00)**

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 山崎 創准教授 (生化学) (17:00-17:30)

1. 視床下部内側視索前野の解剖学的解析から導かれる神経進化メカニズム
○恒岡洋右, 堤さちね(微細形態)
2. 腸管恒常性維持における Interleukin (IL)-11 の役割と産生制御機構の解明
○仁科隆史, 三宅早苗(生化)
3. 川崎病血管炎モデルにおける自然免疫受容体の関与
○佐藤若菜(大橋病院病理), 伊藤智恵子(大橋小児), 大原関利章, 佐々木智子(大橋病院病理)

座長：木村聡一郎講師（微生物・感染症学）（17:30-18:00）

4. 次世代シーケンス技術を応用したカルバペネム耐性菌の院内伝播経路の究明
○青木弘太郎, 福井悠人(微生物・感染)
5. レジオネラ肺炎における M1M2 マクロファージの極性化と致死性に関する好中球欠失の影響
○梶原千晶(微生物・感染), 根岸重津佐(大森皮膚)
6. MRSA 感染症治療における β ラクタム系薬の新しい可能性の検討
○小野大輔, 山口哲央(微生物・感染)

K. 大学院生研究発表3（18:00-18:40）

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長：杉山 篤教授（薬理学）

7. MRSA 治療における plasma biofilm の影響
○佐藤礼実(代謝機能制御系消化器外科), 指導教授:加藤良二(佐倉外科)
審査委員:杉山 篤教授, 渡邊善則教授, 草地信也教授
8. 術前放射線を行った局所進行直腸癌に対して予後予測因子の検討
○的場周一郎(代謝機能制御系消化器外科), 指導教授:島田英昭(大森消外)
審査委員:鈴木康夫教授, 三上哲夫教授, 本間 栄教授
9. 加速度センサーを活用した SIDS 防止の可能性について
○大石芳久(生体応答系新生児), 指導教授:與田仁志(新生児)
審査委員:小原 明教授, 本間 栄教授, 中田雅彦教授
10. The Fracture Risk Assessment Tool (FRAX) without femoral neck bone mineral density (BMD) could not diagnose osteoporosis in Japanese women including premenopausal
○渡邊(岡)怜奈(代謝機能制御系糖代内), 指導教授:龍野一郎(佐倉糖代内)
審査委員:中川晃一教授, 武城英明教授, 弘世貴久教授

L. 研修医発表(大森病院初期研修医)2（18:40-19:34）

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長：島田長人教授（総合診療外科学）（18:40-19:07）

11. 原発性腹膜垂炎の1例
○安藤拓摩, 指導:渡邊利泰(総診内科)
12. 化膿性脊椎炎を伴った感染性心内膜炎の1例
○菊池 瞳, 指導:前田 正(総診内科)
13. 両上肢脱力感を主訴に来院された大球性貧血の1例
○北村 亮, 指導:前田 正(総診内科)

座長：柴 友明准教授（大森眼科学）（19:07-19:34）

14. びまん性肺胞出血を初発症状に発症した全身性エリテマトーデスの1例
○高木香朱実, 指導:佐藤洋志(大森膠原病)
15. PCR 検査が有用であった内因性眼内炎の1例
○須磨崎さやか, 指導:岡島行伸(大森眼科)
16. 透析導入後に急激な転帰をたどった敗血症の一例
○藤岡直樹, 指導:小口英世(大森腎セ)

閉会の辞 _____ **生理学講座細胞生理学分野 高松 研教授**

- 1) 一般演題, 大学院生研究発表, プロジェクト研究報告, 研修医発表, 分科会報告, 医学研究科推進研究報告の演者は、**開催当日までに必ず**「雑誌掲載用講演抄録」(演題, 演者名, 本文 400 字程度, Keywords 英語 3 語以内*)を e-mail にデータ添付でお送りください(E-mail :igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので、適切な用語を選んで下さい。
- 2) 教授特別講演の先生は、事前にお渡しした執筆依頼のとおり、例会・総会当日より 4 週間後に本文 2,000words 前後(詳細執筆要項参照)にご講演内容をまとめて提出してください。
- 3) CPC の先生は E-mail で配信される執筆依頼に従って御執筆いただき、例会・総会当日より 4 週間後に提出してください。

5 号館地下臨床講堂 内線:3862 / 5 号館地下 2 階会議室 内線:3841 / PHS:74018(開催日のみ)